

令和元年度総合文化センター自主事業実績・評価一覧

1 質の高い舞台公演の実施「鑑賞系事業：本物の芸術文化に触れる機会を提供」（主催事業）

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	開演時間	①入場者数(人)	②チケット売上枚数	③販売可能座席数	チケット売上比率(②/③)	当日入場者比率	売上金額(円)	総経費(円)	経費の自力度
【伝統芸能】 iichiko presents 松竹大歌舞伎大分公演 松本白鷗・幸四郎襲名披露公演	4月25日	木	iichiko グランシアタ	今年は松本白鷗・幸四郎の襲名披露公演で注目を集めた。まず袴姿の俳優が舞台上に並んだ襲名披露の口上で幕を開け、前半は「菅原伝授手習鑑」で、松本白鷗演じる松王丸と松本幸四郎演じる梅王丸の勇壮な荒事が披露され、歌舞伎の醍醐味を楽しんだ。後半は舞踊の大作「奴道成寺」で、松本幸四郎がおかめ・大尺・ひよつとこの三つの面を次々に取り替えて、巧みに踊り分ける様が見事で、会場が大いに盛り上がった。	昼：14:00 夜：18:30	昼:968 夜:674	昼:986 夜:681	昼：1,294 夜：1,294	昼:76.2% 夜:52.6%	昼:98.2% 夜:99.0%	13,361,344	14,063,162	95.0%
【演劇】 フィジカルシアター レニングラード・ホテル	5月28日	火	iichiko 音の泉ホール	セリフなしで、音楽とバントマイムをベースにダンス、演劇の要素を融合したパフォーマンスの舞台。大分出身の首藤康之を中心に、パフォーマンスグループCAVAのメンバーが演じる。真冬のホテルを舞台に、ホテルを訪れる客を迎える従業員たちの話しが進んでいく。椅子取りゲームがあり、女装があったりで笑いを誘いながら、ダンスのキレはよく、バントマイムも鮮やか。あつという間の1時間で、「かつこよく、うつくしかった」とお客様の評判もよかった。	19:00	392	443	566	78.3%	88.5%	1,276,259	4,983,370	25.6%
【室内楽】 iichiko presents アラベラ・美歩・シュタインバッハー ヴァイオリン・リサイタル	7月16日	火	iichiko 音の泉ホール	祖父母が大分県出身で世界的に活躍するアラベラがピアノ伴奏に入江一雄を伴ったリサイタル。名器ストラディバリウス「ブース」により、バッハ、ベートーヴェンから現代曲まで幅広いレパートリーの演奏会で、多彩な音色を聴かせてくれた。「ヴァイオリンの崇高な音色に癒やされました。」「激しい所はがっつりとパンチがあって、やさしく歌う所はさらさらしていて、よかった。」などとお客様の評判もよかった。	19:00	301	318	566	56.2%	94.7%	1,161,358	3,709,675	31.3%
【室内楽】 iichiko presents ベートーベン 弦楽四重奏全曲演奏会 第4夜 ウェールズ弦楽四重奏団	8月7日	水	iichiko 音の泉ホール	若手実力者4人組のウェールズ弦楽四重奏団によるベートーヴェン・ツィクルスの4回目でした。今回はベートーヴェン29歳破竹の勢いのあった時期の第6番、そして54歳晩年の充実期の第13番の2曲。特に13番は、第5楽章「カヴァティナ」のゆったりと深い瞑想性の音楽と第6楽章「大フーガ」の豪快で、急・緩が激しく交錯し、聴くものを引き込んでいくアンサンブルであった。お客様から高い評価をいただいた。	19:00	279	314	566	55.5%	88.9%	819,990	1,675,352	48.9%
【ミュージカル】 ニッセイ名作シリーズ2019 パペット・ファンタジー「ムーミン谷の夏まつり」	8月29日	木	iichiko グランシアタ	当館が日生劇場との共同して主催する事業として、人形劇団ひとみ座による「ムーミン谷の夏まつり」を4歳以上の幼児と小学4年生までを招待して上演した。定評のある人形劇団の公演で、子どもたちを飽きさせない演出、よく工夫された舞台装置で、客席も引き込まれ劇場全体が一体となった舞台であった。美術館での「ムーミン展」との連携事業。	10:00	1,146	-	1,624	-	-	0	1,217,922	0.0%
【ミュージカル】 iichiko presents 宝塚歌劇宙組 全国ツアー大分公演	9月12日	木	iichiko グランシアタ	3年ぶりの人気公演。宙組の真風涼徳と星風まどかのトップスターを中心に、前半はミュージカル『追憶のバルセロナ』、後半はショー『NICE GUY!』が演じられた。昼夜の2公演とも、満席の盛況で、「お芝居、ショーとも素晴らしい内容で、皆様が輝いていました。」「華やかな舞台でした。また呼んでください。」などとお客様から高い評価をいただいた。	昼：14:00 夜：18:00	昼:1,927 夜:1,920	昼:1,960 夜:1,947	昼：1,966 夜：1,966	昼:99.7% 夜:99.0%	昼:98.3% 夜:98.6%	25,357,766	17,026,480	148.9%

令和元年度 総合文化センター自主事業一覧

2 質の高い舞台公演の実施「鑑賞系事業:本物の芸術文化に触れる機会を提供」(共催事業)

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	入場者(人)
第21回別府アルグリッチ音楽祭 室内オーケストラ・コンサート (主催:財団法人アルグリッチ芸術振興財団)	5月18日	土	iichiko グランシアタ	アルグリッチとマイスキー、デュワの共演で、注目を集めた演奏会。県内外から多くの観客が詰めかけた。前半は管弦楽曲1曲とマイスキーとの共演でサン＝サーンス作曲チェロ協奏曲第1番を演奏し、味わい深いアンサンブルに魅了された。後半は管弦楽曲1曲の後、アルグリッチが登場し、リスト作曲ピアノ協奏曲第1番を演奏し、指揮者との息の合った演奏に観客は万来の拍手を贈った。アンコールには、アルグリッチとマイスキーのデュオ演奏が飛び出し、満員の客席はスタンディングオベーションと惜しめない拍手に包まれた。	1,866
日韓若手音楽家交流コンサート ギターデュオ2 (主催:日韓若手音楽家交流委員会)	10月14日	月・祝	iichiko 音の泉ホール	スイスで出会った若い日韓のギタリストによるデュオ・コンサート。松本富有樹(湯布院出身)、ミソル・リのデュオでコンサートが始まり、繊細なクラシックギターの音色は、iichiko音の泉ホールの音響に非常にマッチし、心地よい響きとともに聴衆に届いていた。	56
さだまさしコンサートツアー2019「新自分風土記」 (主催:キョウドー西日本)	11月9日	土	iichiko グランシアタ	さだまさしの色あせることないメロディーと、ウィットと感動にあふれたトークのステージ。飽くなき創作意欲と演奏姿勢、そしてファンを喜ばせるサービス精神の旺盛さはデビューから46年たった今なお健在である。会場満席の聴衆がノンストップ・ステージに酔いしれた。	1,889
ディズニー・オン・クラシック～まほうの夜の音楽会 (主催:OBS大分放送)	11月10日	日	iichiko グランシアタ	ディズニー・アニメや映画の名曲を、オーケストラやヴォーカリストたちの生演奏でお届けする、大人のための音楽会。今年のヒット映画『アラジン』を全編にフィーチャーした。愛と友情がユーモアたっぷりに綴られた名作が、音楽・歌・映像とともに魅ります。	1,870
日本・ポーランド国交樹立100周年記念 ポーランド国立民族合唱舞踏団「シロンスク」 (主催:MIN-ON)	11月11日	月	iichiko グランシアタ	ポーランドからやってきた合唱舞踏団は、大迫力の合唱と色鮮やかな衣装、優雅でドラマティックな踊りが魅力です。解説と映像で説明を加えながら、ポーランド各地方の民族舞踏が合唱とともに次々に演じられ、聴衆は豪華なステージに引き込まれていきました。	1,408
ミュージカル「エビータ」 (主催:劇団四季)	12月8日	日	iichiko グランシアタ	アルゼンチンの大統領夫人エバ・ペロンの生涯を描いたミュージカル。劇団四季創立者である故浅利慶太氏の演出による公演。「エビータ」の愛称で民衆から絶大な支持を受けるも、次第に忘れられ病魔に侵されるという波瀾万丈の生き様が、圧倒的な歌唱と迫真の演技で上演され、会場満席の聴衆が酔いしれた。	1,637
第43回大分第九の夕べ (主催:NPO法人おおいの第九を歌う会)	12月15日	日	iichiko グランシアタ	オーケストラ:九州交響楽団、指揮:梅田俊明に加え、ソロ歌手4人は林満理子(ソプラノ)、又吉秀樹(テノール)など、実力者揃いで、合唱は40年余り活動が続けてきた「おおいの第九を歌う会」が担ったコンサート。年末の恒例となっている「第九」を、140人もの大合唱団で歌い上げ、会場は大きな拍手で応えていた。	1,385
バレエ「ロミオとジュリエット」演奏会形式 (全2幕字幕付き) (主催:TOSテレビ大分)	2月22日	土	iichiko グランシアタ	芸術監督兼指揮者である西本智美率いる大編成のオーケストラを舞台前方に配し、舞台奥の一段高い位置でダンサーが踊るとい演奏会形式。加えて、舞台脇に字幕で場面内容を表示。ロミオとジュリエットの恋が、愛となり、そして死を迎えるまで、たった5日間の出来事だが、ジュリエットはまるで人生の全てを集約した象徴として演出され、激しく燃え上がるも、はかなく散りゆく様が、音楽とバレエで見事に表現された。	1,180
大分県立芸術文化短期大学事業 (主催:大分県立芸術文化短期大学)	①10月14日 ② 9月25日 ③11月13日 ④12月 4日 ⑤ 2月 6日 ⑥ 3月17日 ⑦ 3月18日	月 水 水 水 木 火 水	iichiko グランシアタ iichiko 音の泉ホール	①10月14日 第55回定期演奏会 今年は、ロシア音楽でまとめたプログラム。前半は「ダッタン人の踊り」で合唱入りのオリジナルを聴かせ、カンタータ「アレクサンドル・ネフスキー」はあまり演奏されることのない珍しい楽曲で、両曲とも合唱が入ったが、学生たちはロシア語の歌詞に初挑戦で、迫力のある見事な演奏であった。後半は管弦楽のみで、チャイコフスキー作曲交響曲第6番「悲愴」を演奏し、旋律は魂を揺さぶるように美しく、表現の振れ幅も限界まで大きく、そして暗く始まり、暗く消え入るよう終わる名曲を、十分に堪能させる演奏であった。 ② 9月25日 音楽科コンサートシリーズNo.103 若さあふれるコンサート ③11月13日 音楽科コンサートシリーズNo.104 ビデオコース演奏会 ④12月 4日 音楽科コンサートシリーズNo.105 管弦打コース演奏会 ⑤ 2月 6日 音楽科コンサートシリーズNo.106 声楽コース演奏会 ⑥ 3月17日 卒業演奏会 コロナウイルス感染拡大防止のために、中止 ⑦ 3月18日 修了演奏会 コロナウイルス感染拡大防止のために、中止	① 762 ② 163 ③ 126 ④ 192 ⑤ 164 計1,945

3 人材育成事業「創造系事業:人を育て活かす」(主催事業)

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	参加者(人)
【オーケストラ】 iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ育成事業 竹田公演	通年 3月29日	日	iichiko グランシアタ	創立11年目を迎えるジュニアオーケストラは、芸術監督:川瀬麻由美(芸文短大教授)、音楽監督:高田喜夫(芸文短大専任講師)等の指導のもと、4月より2月まで毎月練習を積み重ねてきたが、コロナウイルス感染拡大防止のために、演奏会を8月10日に延期した。 また初心者向けのアカデミークラスも、一年間練習を行ってきた。特記すべき事項は、以下のとおり。 ・10月5日 指揮者:梅田俊明氏に指導を受ける。その他、各楽器ごとに外部講師の指導を随時受ける。 ・10月27日 開館1周年を記念してグランツ竹田にて、竹田高校器楽部とジョイントコンサートを開催	93
【ミュージカル】 ミュージカル体験ワークショップ ①第18回ミュージカル体験ワークショップ ②第19回ミュージカル体験ワークショップin佐伯 ③第20回ミュージカル体験ワークショップin臼杵 ④第21回ミュージカル体験ワークショップfor Kids ⑤総合発表会	①8月14～18日 ②12月14・15・21・22日 ③1月25・26・2月1・2日 ④2月23・24日 ⑤3月22日		①リハーサル室 アトリウム ②佐伯市保健福祉総合センター ③臼杵市民会館小ホール ④リハーサル室 ⑤グランシアタ	10年目を迎えた、ブロードウェイミュージカルのナンバーを歌って踊る体験ワークショップ。今年は、新たに佐伯市・臼杵市に出かけて実施すると共に、未就学児に年代を広げて実施した。 小学生、中高大学生、一般の3部門に分け、ミッキー・マウス・マーチやメモリーなどを演目に、岡崎先生の歌唱指導、野口先生の振付指導が行われた。3日間の稽古のあと、最終日に発表会を行った。小学生を中心に関心が高く、発表会でも多くの観客が詰めかけた。 特に、臼杵市、佐伯市では、大分と変わらない本格的なレッスンを受けることができたことと好評であった。また、未就学児へのレッスンは初めての企画であったが、ノウハウを備えた講師陣で円滑にレッスンが進み、最後は保護者の前で演技を披露し、大きな拍手を浴びていた。 なお、グランシアタを会場にした総合発表会は、3月22日に計画したが、コロナウイルス感染拡大防止のために中止した。	①109 ②77 ③63 ④41 合計 290
【バレエ】 バレエ「眠りの森の美女」育成事業	2月9日	日	iichiko グランシアタ	大分市出身の首藤康之が演出・振付をし、バレエは「おおい洋舞洋連盟」96人のメンバーに、日本を代表するダンサー10人を加えた。オーケストラは、芸文短大教授の森口真司を指揮者に、県内奏者に国内主要オケのメンバーを加えた74人の特別編成で臨んだ。 バレエは、3月の地元出演者オーディションから始まり、配役を決めていき5月から首藤の指導により稽古に入った。その後、ほぼ毎月合同リハーサルを行い振付の習得を務めていった。一方、オーケストラは公募に応じた地元奏者により9月から稽古に入り、月2回程度の指揮者トレーニングを行い楽曲の習得に努めた。最後にオーケストラを入れた舞台上でのリハーサルを行い、本番公演に臨んだ。スタッフを入れると総勢200人を越える豪華な舞台ができた。	180
エモスタッフ育成事業	通年		iichiko グランシアタ 他	ホールボランティアとしての「emoスタッフ」について、第15期(令和元～2年度)として募集したところ、新人10人を含む48人の応募があった。6月16～18日に全員の面接を行い、全員を採用とした。6月30日～7月2日にグランシアタを会場に研修を行った。講師の角屋里子氏(オーチャードホール元マネージャー)を招き、姿勢・表情・お辞儀の仕方などの基本動作から実際の公演に合わせたシミュレーションまで実践的な内容の研修が行われた。以後、財団が主催・共催する公演等を中心に、レセプションとして28回と積極的に活動した。その他、学生にレセプション活動を指導するほか、オーケストラやバレエ、室内楽の勉強会を9回開催したり、福岡のホール視察やバレエやミュージカルのリハーサルを視察するなど、多面的なスキルアップを図った。	231

4 人材育成事業「普及啓発事業:新たなファン層の拡大に資する」(主催事業)

事業名	開催月日	曜日	会場	事業内容	入場者、参加者(人)
ベートーヴェン弦楽四重奏レクチャー ①ベートーヴェン映画鑑賞会 ②喫茶 ベートーヴェン ③ホイリゲ ベートーヴェン	5月25日 6月15日 7月26日	土 土 金	映像小ホール	ベートーヴェン弦楽四重奏のレクチャー ①映画鑑賞会を開催。『敬愛なるベートーヴェン』(第九交響曲を中心にベートーヴェンの後半生を描いたもの)と『25年目の弦楽四重奏団』(弦楽四重奏団を構成する各メンバーの葛藤を描いたもの)を上映 ②気軽なお茶とケーキ付きのベートーヴェン勉強会を開催。講師は、宮崎大学名誉教授の竹井成美氏。ベートーヴェンの生涯をたどりながら、それぞれの時代の作品をCDで聴きながら紹介された。 ③ホイリゲ(居酒屋)風に軽食とワイン付きのベートーヴェン勉強会を開催。講師は、宮崎大学名誉教授の竹井成美氏。「ベートーヴェン・不滅の恋人をめぐって」と題し、死後発見された手紙に記された『わが不滅の恋人』が誰なのかを推理しながら、楽曲の中に織り込まれた恋人のフレーズを聴きました。	①12 ②25 ③16
身体表現ワークショップ	5月27日	月	リハーサル室	翌日の「レニングラード・ホテル」出演者により身体の動きによる表現の可能性を探るワークショップ。バントマイムの基本動作から『壁』があるように演じる方法などを実演で学んでいき、最後は音楽に合わせて、人形がだんだん動かなくなる様が課題で与えられ、グループごとに実演。参加者は、「明日の公演が楽しみにになった。」「バントマイムの楽しさが理解できた。」「満足した様子であった。	38
アトリウム遊園地	7月13日	土	アトリウム	「ARTS(音楽と美術)が生み出すキッズパーク」を合い言葉に、アトリウムプラザと地下のSpace Beを会場に実施し、親子連れが集まり、大盛況であった。ステージでは、ジュニアオケOBの演奏やミュージカルショー、ラグビーワールドカップPRイベント『KAGOJO7 ライブステージ』などが展開された。周りでは、手作りおもちゃコーナー(別大短大部)、ものづくり教室(木育活動普及会)、科学体験コーナー(大分に科学を広める会)、ラグビー体験コーナーが設けられた。 地下のSpace Beでは、美術館企画の「手と遊ぼう! 踊るペーパーモビール」に加え、楽器体験(木管・金管・打楽器・ピアノ・弦楽器・ハンドベル)、パレエ、ミュージカル、日本舞踊、津軽三味線など、様々な体験コーナーが設けられ、多くの人が詰めかけた。	(約)3,000
『劇で恋する』ワークショップ 第1回「知り合う」編 第2回「伝える」編 第3回「触れる」編	7月27・28日 9月14・15日 11月23・24日	土 日 土 日	リハーサル室 ギャラリー	劇作家・演出家の福田修志氏を講師に迎え、2人の役者と一緒に、恋愛をテーマにした演劇ワークショップを開催。 ① 第1回「知り合う」編は、前半で仲良くなることを目的にジャンケンを使ったゲームなどで、参加者の表情も徐々に和らいでいきました。後半は、参加者が書いた「どこで」「誰と誰が」「恋が始まるセリフ」の3種類のシナリオをランダムに組み合わせ、男女ペアで演じました。 ② 第2回「伝える」編は、前半でゲーム的にボディランゲージしりとりなどを行い、言葉なしで伝えることの難しさを実感してもらった。後半では、思いを告げる短い文章を書いてもらった上で、その他人が作った文章を基に告白の場面を演じてもらった。 ③ 第3回「触れる」編は、前半でジャンケン握手(3回勝ったら握手)などでゲームをしながら、いろいろな人の心と身体に「触れる」ことを体験していった。後半では、男女二人一組になり、『手を繋いで、どこかに行く』という物語を考え、それを演じてもらった。	①31 ②26 ③20
小林道夫チェンバロリサイタル 事前レクチャー 『バルティータのおはなし』	10月26日	土	リハーサル室	組曲中のサラバンドに焦点を当て、小林先生のチェンバロ演奏により聞き比べを行う中で、バルティータのサラバンドの特徴を紹介していった。聴講者からは、「サラバンドのみの演奏でも小林先生でしたら、全くあきることなく、ひき込まれていきました。」「先生は大分の宝、大分ならではの企画です。」「楽譜へのいろいろな考え方を演奏の中に込められていることを知りました。」といった声がかかれた。	24
音楽と科学レクチャー #4 視覚・聴覚障がいの方と楽しむ～ ”音をみる・音をきく・音をさわる”コンサート	12月1日	日	音の泉ホール	講師：大澤寅雄((株)ニッセイ基礎研究所主任研究員)、原利明(鹿島建設)、船場ひさお(横浜国立大学客員准教授) 演奏：レナード衛藤(和太鼓)、森下真樹(コンテンポラリーダンス) 和太鼓とダンスのコラボレーションステージを視覚・聴覚障がい者と共に楽しむ企画。まずプレトークで、このコンサートの趣旨や障がい者の芸術文化活動支援について解説した後、大分ゆかりの二人のアーティストを五感をフルに使って楽しんでもらった。 「太鼓の音を聴くのは、耳からだけではいいですか? 目で見てリズムを感じたり、肌に伝わる振動で音の強弱を感じてみましょう。ダンスは、目でしか鑑賞できないのでしょうか? ダンサーの息づかいや音の移動で動きを感じてみましょう。」と、参加者に障がい者芸術について考えてもらう取組となった。	82
パレエ「眠りの森の美女」レクチャー ①パレエ「眠りの森の美女」事前レクチャー ②オペラ「アイダ」を楽しもう (大分県立図書館共催企画)	1月16日 1月25日	水 土	映像小ホール 県立図書館	パレエ「眠りの森の美女」に関するレクチャー ① 対談者:首藤康之(演出・振付)/網中いづる(ポスターのイラストレーター) 網中さんが出版した絵本『眠りの森の美女』のイラストをスクリーンに映し出し、首藤さんが物語のあらすじや舞台の見どころを、網中さんは絵本を描く際に、あれこれパレエや劇場を研究した裏話を披露した。首藤さんは、このパレエはチャイコフスキーの三大パレエの中でも「人間の本能や本質がすべて入っている壮大な人生の物語」として「悪の精カラス役には、世界的舞踏家の中村恵恵さんに出演いただき、悪鬼だけでなく、善の精と表裏一体となった、今までにないカラス像を創り出した」と考えている。と話し、本番への期待が高まった。 ② 酒井副館長を講師に、まず、「パレエはイタリアで生まれ、フランスで花開き、ロシアで成熟した。」という歴史から始まり、パレエの基礎的な知識を解説した後、今回チラシのイラストを描いた網中いづるさん(芸短大出身)が創った絵本を使って、物語のあらすじを紹介した。後半は、今回のパレエ公演の出演者紹介や首藤康之さんの演出の趣旨などを説明し、最後はDVDの映像でパレエ公演の見どころを、解説付きで鑑賞してもらった。	①80 ②27
お出かけクラシック・コンサート 『しあわせアートストーリー』	(1) 4月20日 (2) 6月4日 (3) 7月12日 (4) 9月8日 (5) 10月15日 (6) 10月24日 (7) 10月29日 (8) 11月14日 (9) 11月20日 (10) 11月21日 (11) 12月4日 (12) 12月16日 (13) 12月20日 (14) 1月24日 (15) 2月13日 以下、中止 (16) 2月28日 (17) 3月5日 (18) 3月13日 (19) 3月15日 (20) 3月16日 (21) 3月17日		各学校・施設	日頃クラシック音楽に触れることの少ない人々に、オーディションを通過し、研修を終えた大分県にゆかりのある若手演奏家を派遣し、生のクラシック音楽とその魅力をお届けした。 (1) 大分市/OPAM県立美術館アトリウム (2) 中津市/樋田小学校 (3) 中津市/下郷小学校 (4) 日出町/JAべっぴん日出 (5) 宇佐市/南院内小学校 (6) 大分市/大分西部公民館 (7) 別府市/別府市北部子育て支援センター (8) 竹田市/菅生小学校 (9) 宇佐市/封戸小学校 (10) 宇佐市/柳ヶ浦小学校 (11) 大分市/大分こども発達支援センター (12) 竹田市/福祉農場 コロニー久住 (13) 別府市/境川幼稚園 (14) 宇佐市/深見小学校 (15) 日出町/日出中央公民館 以下、コロナウイルス感染拡大防止のために中止 (16) 大分市/愛育保育園 (17) 竹田市/南山荘 (18) 宇佐市/ケアハウス光 (19) 大分市/医療的ケア児サークルここから (20) 大分市/寒田小学校 (21) 大分市/子育てグループNaana	(1)135 (2)52 (3)52 (4)63 (5)20 (6)16 (7)33 (8)33 (9)26 (10)41 (11)47 (12)66 (13)45 (14)38 (15)67 合計 734人